

教育クラウド・プラットフォーム協議会の設置・運営について

平成 28 年 6 月

1. 目的

学校向け教育クラウドサービスについて、ユーザー(児童生徒、教員等)の視点に立って利便性を高め、全国の教育現場に広く普及させる観点から、プラットフォーム提供事業者間の連携・協調を図る。

2. 名称

教育クラウド・プラットフォーム協議会
(Educational Cloud Platform Council)

3. 協議会で取り扱う主なテーマ

- (1) 全国キャラバンの展開、共同 PR ツールの作成、教育委員会担当者への助言など、
教育クラウドサービスの普及面での連携・協調方策
- (2) ID 認証、学習記録データの取扱い、コンテンツ等の安全性・安定性の確認など、
教育クラウドサービスの技術面での連携・協調方策
※ 先導的教育システム実証事業(～H28')において取りまとめ予定の標準仕様(SPEC: Standard Platform of Educational Cloud)にも検討の成果を反映。
- (3) その他、プラットフォーム提供事業者間で連携・協調を図るべき事項

4. 構成

- (1) 構成員は、別紙のとおりとする。
※ オブザーバーとして、文部科学省、経済産業省の参画を得る。
※ 新たに参加希望のプラットフォーム提供事業者があれば、協議会に付議。
- (2) 協議会の下に、普及面での連携・協調方策について検討・実施する「普及 WG」と、技術面での連携・協調方策を検討・実施する「技術 WG」を設置する。
※ 検討事項に応じ、知見を有する学識経験者、企業・団体等の参画を得る。
※ 普及と技術にまたがるテーマについては合同で WG を開催。

5. 運営

協議会の庶務は、総務省及びみらいの学び共創会議(ICT CONNECT 21)において行う。

教育クラウド・プラットフォーム協議会 構成員・発起人

(五十音順)

庄司 哲也 NTTコミュニケーションズ株式会社 代表取締役社長

藤井 孝昭 株式会社増進会出版社 代表取締役社長

宮原 博昭 株式会社学研ホールディングス 代表取締役社長

山口 文洋 株式会社リクルートマーケティングパートナーズ 代表取締役社長

山崎 昌樹 Classi 株式会社 代表取締役社長